

紅葉が水面に映える水辺の散歩道
養老溪谷・粟又の滝

実施日 2016年12月4日(日)
天候 晴れ
リーダー 渋谷 賢寿
参加者 若村勝昭、若村貴世子、涌井良明、一柳昭、山崎富美恵、白石恵美子、石附智江、渋谷京子、石原勝正、小村井好江、白石佐恵、渡邊悦子 計13名
費用 小湊鉄道周遊券1800円(五井駅
起算) 840円 計2,640円
タイム 養老駅(10:53)中瀬キャンプ
場(12:30~12:50)観音橋(13:
10)水月寺(13:55)粟又の滝(1
4:45)粟又の滝(15:00)

今回の山行は、千葉県南部の名勝地2箇所を一度に訪ねる贅沢な企画です。ただ気がかりな点は、至間近の山行で日照時間が短い、歩行距離合計13.8kmあり、二つの景勝地が5km程度離れている、鉄道の便が少なく今回使った小湊鉄道の五井駅発9:25養老の滝駅着10:32の前便は五井駅7:03発となり集合時間としては早すぎる時間に成ってしまう、更に粟又の滝発最終バスは16:02でこれを逃すとタクシー等の他の交通機関を探すのが難しい場所である等、厳しい時間の制約を掛けられていた事でした。



当日は12月だと言のに暖かくな陽射しに恵まれた晴天。初めて乗る小湊鉄道は秋の紅葉シーズ

ンの大混雑にも関わらず、のどかな雰囲気が充満した鉄道で駅では焼き芋の売り子が乗ってきたり、近所のお婆が手作りの干し柿や弁当を売っていたりと、とても東京の隣を走っている電車とはとても思えない優しい気持ちにさせてくれる鉄道でした。また帰路に見た、いかにも手作りと言った感の有るクリスマスイルミネーションも心に残りました。

資料に依ると今回の山行は標高差80mと有るので平らな道を歩くと思いきや、養老溪谷コースを歩き始めて



間もなく標高差80mを一気に登られ80mは累積標高差でない事に思いが至り、このアップ、ダウンが続けば粟又の滝発16:0

2の最終バスに乗り遅れるのではないかと心配に成り、中瀬キャンプでの昼食時間は20分で切り上げて貫き観音橋から水月寺の5kmの車道歩きに向かいました。緩やかとは言えアップダウンのある道70~80分は掛かると思いきや流石にこぶし会の剛者、半分の45分で水月寺に到着。その後には時間に追われる事無く粟又の滝へ向かう川辺の遊歩道を、紅葉を愛でながら清流と青空と心良い風を満喫しての探索に成



りました。結果として何と最終バスの時間も早くに粟又の滝バス停へ到着してしまいました。

何年か後に同じルートを計画する方へのアドバイスは養老の滝駅からバスで粟又の滝まで行き戻ってくるルートをお勧めします。

そしてその時も小湊鉄道は駅も列車もガタガタの線路も、その全てが今のままに残って居る事を願っています。

(記・渋谷 賢寿)

(写真提供・涌井良明/石原勝正)

